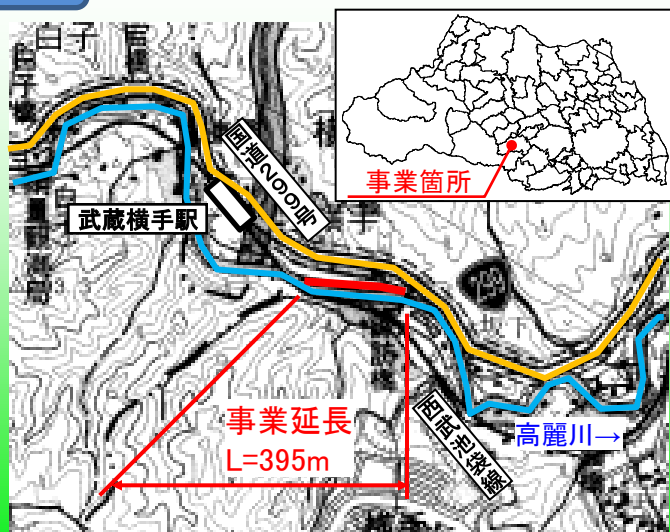


位置図



事業概要

開始年度 平成21年度
 事業延長 L= 395m
 事業内容 遊歩道 L= 395m
 護岸工 A=1,100㎡
 舗装工 A= 922㎡
 転落防止柵工 L= 379m

地域の声

遊歩道が整備され、河原に近づきやすい。スロープにより親水効果があらわれた。

事業経緯

高麗川(横手)水辺再生検討会

- ・第1回 (H21.11.6)
- ・第2回 (H22.6.22)
- ・第3回 (H22.10.20)
- ・第4回 (H22.12.22)
- ・第5回 (H23.3.16)

検討会メンバー

横手友好会(川の国応援団)、
横手区、日高市、県



測量・設計 (H21.5 ~ H23.6)

地域活動

- ・川の国応援団美化活動団体が清掃活動を実施
- ・武幡横手神社の例祭の開催(8月)

工事 (H23.4~H23.12)

整備の状況



整備前

河岸が急で水辺に近づくことができない。
(H22.8撮影)



整備後

水辺を散策し、近づくことができるようになった。
(H24.2撮影)

整備テーマ
ポイント

治水・環境・利用の調和による、自然豊かな水辺の再生

- ポイント①: 洪水に対して安全な整備
- ポイント②: 今ある自然をできる限り残し、景観に配慮した整備
- ポイント③: 親水機能を持った遊歩道とスロープの整備

自然になじむ護岸

周辺環境に配慮し、自然になじむ擬石タイプのコンクリートブロックを使用しました。また、転落防止柵には擬木タイプを使用しました。

洗掘を防ぐ根固め

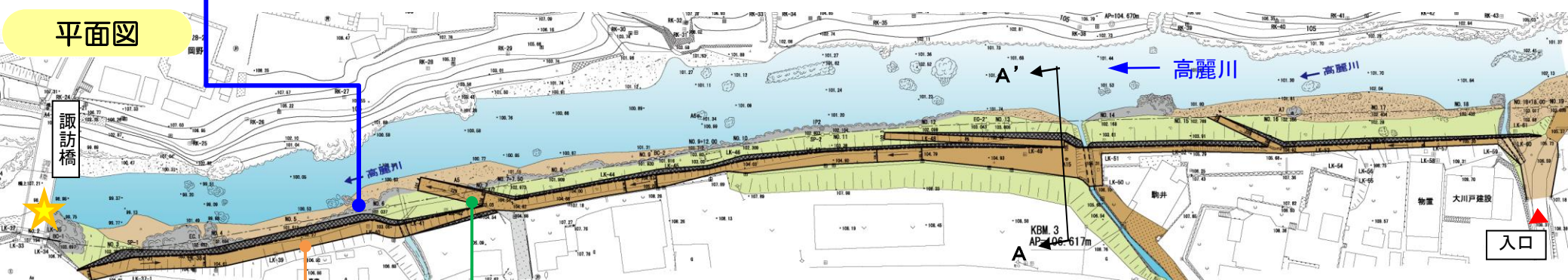
護岸前面にかごマットを設置することにより、洗掘を防止し、洪水に対する安全性を確保しました。



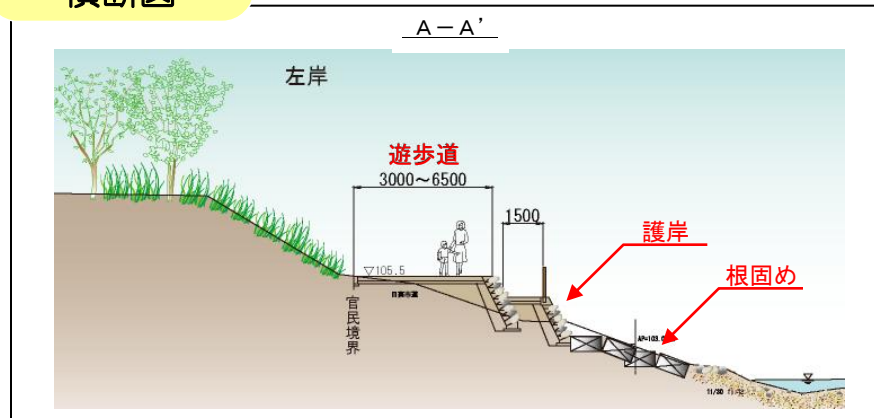
★: ビューポイント



平面図



横断面図



水辺を散策できる遊歩道

高麗川の水辺や豊かな自然を楽しめるよう遊歩道を整備しました。遊歩道には段差を設けず、誰もが利用しやすいように配慮しました。



水辺に近づけるスロープ

安心して水辺に近づけるよう勾配の緩やかなスロープを整備しました。

